

企画展

布絵は日本画。懐かしくて新しい。貴方もきつと感動します。

皆川末子^{みなかわすえこ} 布絵の世界展



明日からの空想 190×150cm「メッセージシリーズ」

今、数々のメディアで注目されている、皆川末子さんの布絵。

総作品数200点を超える中から、「最新作」をはじめ、作家自らが選んだ代表的な作品を厳選して展示します。日本の古い貴重な布や着物を使って表現したオリジナル・アートの世界をご堪能ください。

2010年 11/20(土) ▶ 2011年 1/30(日)

【開館時間】 平日：午前10時～午後6時30分
土・日・祝：午前10時～午後5時

【休館日】 毎週月曜日(1/10(月)は開館)・祝日の翌日(11/24(水)・12/24(金)・1/11(火))
年末年始(12/27(月)～1/4(火))

入場無料

さしま郷土館ミュージアム



坂東市立猿島資料館

〒306-0502 茨城県坂東市山2726
TEL 0280-88-8700・0297-44-0055

<http://www.city.bando.lg.jp/facilities/culture/muse/>

みなかわすえこ

企画展

皆川末子 布絵の世界展

布絵は日本画。懐かしくて新しい。
貴方もきっと感動します。



フリースペース 184.5×152.5cm
2007年「メッセージシリーズ」



赤い絨毯 170×190cm
2003年「無彩色シリーズ」



とんぼの中 176×133cm
2005年「日本舞踊シリーズ」



ダルクの春 171×128cm
2004年「メッセージシリーズ」



新しいコンパスと地図を手にして
176×146cm 2005年「メッセージシリーズ」



角兵衛獅子三人 148×207cm
1999年「日本舞踊シリーズ」

心は若手の芸術家、作品は伝統文化の継承と保護の推進、
そして活動は地域間の交流促進。それが、今の私の想いです。



皆川末子 Minakawa Sueko

1947年茨城県水戸市生まれ。
幼少の頃より絵心を持ち、高校時代には東京へ通い、デザインの勉強をする。結婚後、布で絵を描くことを発想し、日本の古布で日本画を描く独自の世界「布絵」の制作活動を始め、今や作品総数は200点を超える。
国内だけでなく、オランダ・ハンガリー・チェコ・オーストラリア・アメリカといった海外でも作品展を開催し、大きな反響を呼ぶ。「布絵」による国際交流の輪の広がりにも貢献している。現在は個展の開催・制作活動のほか、「布絵」の技術を後世まで残していこうと布絵の指導や古布の保存活動にも力を入れている。

◇布絵とは

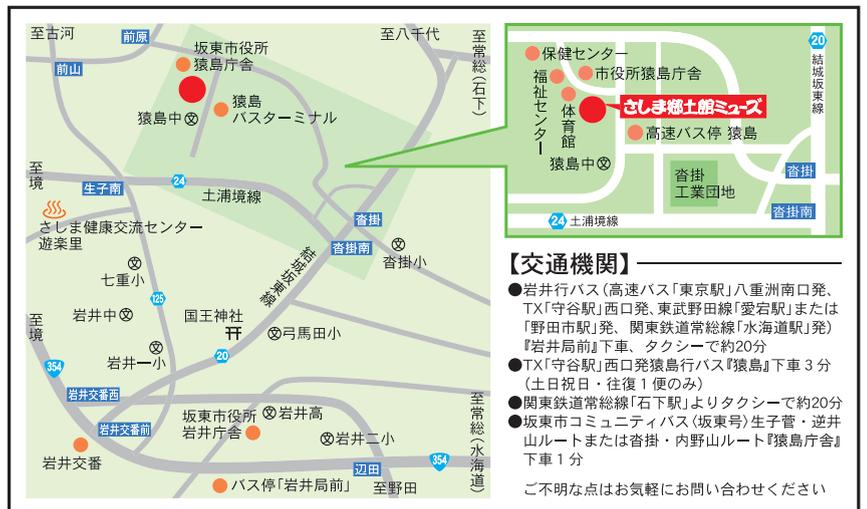
日本画の下絵を描き、顔料(絵の具)の代わりに日本の古い布(着物・帯・手拭いなど)を使用して情景や人物などを表現していくもので、皆川末子さん考案による手法です。パッチワークや手芸とは違うその独自の世界は、NHKやキルト雑誌でも取り上げられ、個展でも高い評価を得ています。



布絵作家・皆川末子さんが来場し、
会場で布絵のことや作品の解説を
いたします。

11月20日(土)・12月19日(日)・
1月16日(日) 各日11:00~16:00

※日時は都合により変更する場合がございます。
ご了承ください。



【交通機関】

- 岩井行バス(高速バス「東京駅」八重洲南口発、TX「守谷駅」西口発、東武野田線「愛宕駅」または「野田市駅」発、関東鉄道常総線「水海道駅」発)「岩井局前」下車、タクシーで約20分
 - TX「守谷駅」西口発岩井行バス「岩井」下車3分(土日祝日・往復1便のみ)
 - 関東鉄道常総線「石下駅」よりタクシーで約20分
 - 坂東市コミュニティバス(坂東号)生子管・逆井山ルートまたは沓掛・内野山ルート「猿島庁舎」下車1分
- ご不明な点はお気軽にお問い合わせください

◇皆川末子公式ホームページ「布絵の世界」
<http://www.nunoe.com/>